

## モータドライバシリーズ

- ・ 回転モータドライバ

低コストタイプ リニアアンプドライバ

- ・ **LND-300**

- ・ LND-400を基本構成とした、アナログ指令のみ。
- ・ 3相ホール素子の信号を合成することで疑似正弦波を生成。
- ・ トルクリップルの少ない、ノイズレス駆動を実現。
- ・ 単一電源で使用が可能。
- ・ アナログ入力に特化した低コストタイプ。
- ・ エンコーダ入力によるブレーキ時の逆転防止回路を内蔵し素早い停止を実現。
- ・ 小型スピンドルモータや中空モータの制御に最適。
- ・ 外部でサーボ回路を構成する場合に最適。



※弊社モータとの組み合わせのほか、お客様のご要望に応じて仕様変更可能です。

項目	LND-300 仕様
定格電圧	DC-24V/±10%
定格電流	1A (定常)、3A (最大)
使用回転数範囲	モータ、エンコーダ特性による
エンコーダ部供給電源	DC5V±10%/300mA (最大)
駆動方式	ホール素子アンプによる疑似正弦波リニア駆動
回転数制御	アナログ入力による電圧制御
寸法 (ヒートシンク含む)	W100×D63×H40 mm

### ブロック図

